

## 岐阜県博物館協議会の概要

岐阜県博物館協議会は、博物館法及び岐阜県博物館条例に基づいて設置されている機関で、岐阜県博物館長の諮問に応じるとともに、館長に対して意見を述べる機関です。岐阜県博物館協議会の委員の任期は2年間で、平成28年9月24日から平成30年9月23日までです。

### 岐阜県博物館協議会委員名簿

(平成29年11月14日現在)

氏名	役職名等
阿部 和久	中日新聞岐阜支社長
小川 鈇子	岐阜県博物館友の会副会長
亀谷みゆき	朝日大学法学部准教授
桐山 圭司	岐阜新聞社取締役編集局長
重森 万紀	NHK岐阜放送局長
清水 優子	中部学院大学・中部学院大学短期大学部附属 桐が丘幼稚園長
杉山 多美子	岐阜県小中学校校長会 山県市立伊自良南小学校長
杉山 博文	岐阜女子大学理事長
須山 知香	岐阜大学教育学部准教授
長井 知子	岐阜県PTA連合会副会長
日比 治男	元岐阜県教育長、元岐阜県教育文化財団理事長
古川 秀昭	前岐阜県美術館長

(五十音順・敬称略)

### 平成29年度岐阜県博物館協議会開催概要

◇開催日時 平成29年11月14日(火) 午後1時30分～午後3時10分

◇開催場所 岐阜県博物館 けんぱくホール

◇会議内容

○次第

- (1) 岐阜県博物館の現状と実績について、前年度協議会意見への対応状況について
- (2) 議題：岐阜県博物館の全県展開について
- (3) その他(報告事項)：平成30年度の特別展・企画展計画について

○主な意見

- ・大型商業施設と博物館とのクイズやワークショップでの連携は、子供の頃から岐阜に親しみ岐阜の良さを知る機会となりとてもよい。
- ・県有施設間の連携による展示資料の充実や、他の博物館との相互連携を図るとよい。
- ・教育委員会から県民文化局に移管してどのような効果があったか。
- ・市町村の文化財担当者の人材不足に対して、博物館が指導し文化財を見る目を養うようにするとよい。そのため、学芸員には腰を落ち着けて研究できる保障をするべきで

ある。

- ・博物館の照明・匂い、音声ガイド、子供向けガイド等展示の工夫をしてはどうか。
- ・博物館や学芸員の仕事そのものの面白さを児童生徒に体験させたり、博物館の研究成果を伝えたりすることにより、県出身の研究者の育成を図ってほしい。
- ・マイミュージアムでの移動展等は面白い試みであり、このような形で県内文化財の積極的な紹介をしていくことができる。
- ・文化財の伝承や環境保全の大切さを伝えてほしい。
- ・学校利用や親子・家族での来館をさらにPR、呼びかけをされたい。